



～とちぎ国体・全国障害者スポーツ大会
いちご一会ボランティアプロジェクト～



「いちご編みワークショップ」5月開催のお知らせ

いちごを
編み編み



手編みの「いちごクリーナー」を編んで、2022年に開催される「いちご一会とちぎ国体」「いちご一会とちぎ大会」の際に、本県を訪れる方々を「おもてなしの心」で一緒に温かくお迎えしましょう。

「とちぎ国体・全国障害者スポーツ大会 いちご一会ボランティアプロジェクト」は、県民の皆様から手編みのいちごを寄附していただき、国体開催時に来訪者にお渡しして、本県の思い出とともに持ち帰っていただくプロジェクトです。

「ワークショップ」参加方法

「いちごクリーナー」の編み方を、講師がやさしく教えます。

あなただけの「いちご」を編んで、エコと思いやりのハートを届けてみませんか？

材料と道具は事務局で用意しますが、できればご自分の編み針(かぎ針8号)をお持ちください。

お車の方は、県庁地下駐車場に停めてください。駐車券を事務局までお持ちください。

(2時間まで無料)

日時

2021年5月19日(水)
13:30~15:00

場所

とちぎボランティアNPOセンター
「ぽ・ぽ・ら」2階 交流広場

定員

5名

寄附金

100円
※毛糸代

ご参加の方はマスクの
着用をお願いします。

「いちごクリーナー」の編み方は、チラシ裏面と「ぽ・ぽ・ら」ホームページにも掲載しています。出来る方は、編み方を見て、どんどん編んでくださいね。



手編みのいちごクリーナー

問合せ先：とちぎボランティアNPOセンター「ぽ・ぽ・ら」

担当：黒田

〒320-0032 宇都宮市昭和2-2-7

TEL:028-623-3455

FAX:028-623-3465

URL:<https://www.tochigi-vnpo.net>



主催：とちぎボランティアNPOセンター 協力：いちご一会ボランティアプロジェクトチーム

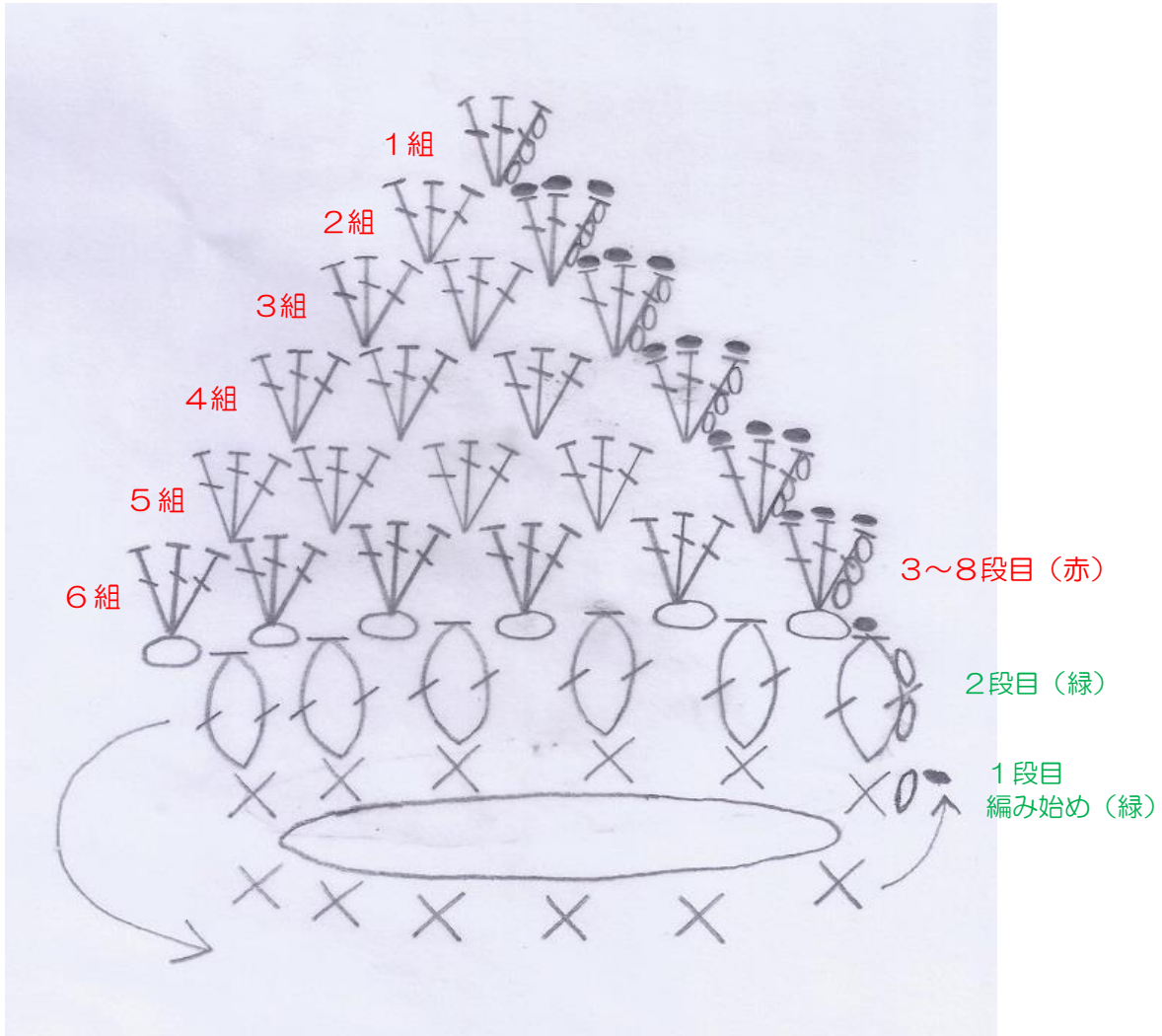
とちぎボランティアNPOセンターの講座・研修は、「輝くとちぎの人づくり推進基金」を活用して実施しています。ぜひご協力ください。

「いちごクリーナー」の編み方

<材料>・使用する糸：アクリル毛糸並太（赤）、（緑）

・道具：8号かぎ針、はさみ、毛糸針

<編み図>



<編み方>

- **編み始め1段目 (緑)**：緑の糸で、持ち手にする分（約30cm）を残し、糸を輪にして、輪の中に鎖1目で立ち上がり、細編みを12目編み、最初の目に引き抜く。
- **2段目 (緑)**：鎖2目で立ち上がり、長編みを1目編んで、鎖編み1目編む（1組目）。その後は、「長編み2目の玉編みと鎖1目」を11組編んで、最初の目に引き抜いて、糸を5cm残して切る。これで、（1組目を含めて）12組出来て、へた部分が出来上がり。
- **3~8段目 (赤)**：赤の糸に変え、「一つの穴から長編み3目」を12組（1組目のみ鎖3目で立ち上がり、長編み2目）編む。次の段から両端で（鎖を1目飛ばして編んで）1組ずつ減らしていく。8段目の編みあがり引き抜いたら、糸を5~6cm残して切る。
- **仕上げ**：毛糸針で、残った糸の始末をする。編み始めの糸（緑）で鎖編みを10目編んで、いちごの持ち手にして綴じつけたら、出来上がり。（持ち手は先に作ってもOK。）